

令和5年1月17日

メディア関係者各位

自殺の「手段」や「場所」を報じる報道は「自殺リスクのある人が行為を模倣する可能性」があるため、WHOの『自殺報道ガイドライン』を踏まえた報道の徹底をお願いいたします。

最近、神奈川県や新潟県、山形県などにおいて、車内や室内で、練炭を使った自殺の可能性のある事案の報道が相次いでなされています。中には、見出しで「自殺」の記載や自殺の手段を伝えたり、本文でも自殺の手段や場所を詳細に伝えたりする報道もみられます。自殺をセンセーショナルに伝えたり、自殺の「手段」や「場所」を詳述する報道は、報じ方によっては自殺念慮を抱えている人に強い影響を与え、「模倣自殺」を誘発しかねません。

練炭を用いた自殺を巡っては、香港で1990年代末、練炭自殺が美化されてセンセーショナルに報道された影響で、練炭を使った自殺が急増しました。その後アジア諸国にその影響が波及し、2000年代初めには日本や韓国でも大々的に報じられ、練炭を用いた個人や集団での自殺が増加しました。

メディア関係者各位におかれましては、今一度、そのリスクについてご留意いただき、[WHO（世界保健機関）発行の『自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識2017年版』（いわゆる『WHO自殺報道ガイドライン』）](#)を踏まえた報道を、お願いいたします。

《自殺に用いた手段について明確に表現しないこと》（WHO自殺報道ガイドラインP6）

- 「自殺リスクのある人が行為を模倣する可能性を高めてしまうため、自殺手段の詳細な説明や議論は避けなくてはならない。例えば、薬の過剰服用を伝える際には、服用した薬のブランド／薬品名、性質、服用量、飲み合わせや、どのように入手したのかを詳細に伝えることは、人々に害を及ぼす可能性がある。」
- 「自殺の手段が稀なものである場合や新しいものである場合も注意が必要である。通常使われない自殺手段を用いることは、その死（自殺）の報道価値を高めるように見えるかもしれないが、その自殺手段を伝えることで他の人が同じ手段を用いるきっかけとなることもある。新しい自殺手段は、メディアのセンセーショナルな報道を通じて素早く広まってしまう。ソーシャル・メディアを通じて加速される影響などがその一つである。」

《自殺が発生した現場や場所の詳細を伝えないこと》（WHO自殺報道ガイドラインP6）

- 「ある場所が「自殺現場」として有名になってしまうのはよくあることである。例えば、自殺が発生した橋、高層ビル、崖、列車の駅、踏切などである。例えば、そのような場所をセンセーショナルな言葉を用いて伝えたり、その場所で起きた事件の数を過度に強調したりすることで、自殺現場としてその場所をさらに知らしめることが無いように、メディア関係者は特に注意を払わなくてはならない。」

《自殺関連報道として「やるべきでないこと」》

報道を過度に繰り返さないこと／自殺に用いた手段について明確に表現しないこと／自殺が発生した現場や場所の詳細を伝えないこと／センセーショナルな見出しを使わないこと／写真、ビデオ映像、デジタルメディアへのリンクなどは用いないこと

《自殺関連報道として「やるべきこと」》

有名人の自殺を報道する際には、特に注意すること／支援策や相談先について、正しい情報を提供すること／日常生活のストレス要因または自殺念慮への対処法や支援を受ける方法について報道すること／自殺と自殺対策についての正しい情報を報道すること

「WHO自殺報道ガイドライン」(<https://www.mhlw.go.jp/content/000526937.pdf>) より

生きる道を選べるような「パパゲーノ効果」を意識した報道を推奨しています。

「パパゲーノ効果」とは、メディア報道が自殺を抑制する効果のこと。2010年にオーストリアのNiederkrotenthalerらが学術論文で提唱。「WHO 自殺報道ガイドライン」でもこの効果について触れ、「困難な状況において助けを求める（前向きな対処をする）報道記事は自殺への保護因子を強化し、結果として自殺の発生を防ぐだろう」としています。国内でも複数の研究者らが、困難に直面した時に「死ぬ」以外の道を選んだ人の物語や、ストレスへの対処法等について、メディアが積極的に報道することを推奨しています。

電話や SNS による相談窓口の情報

- ・#いのち SOS（電話相談）<https://www.lifelink.or.jp/inochisos/>
- ・チャイルドライン（電話相談）<https://childline.or.jp/index.html>
- ・生きづらびっと（SNS 相談）<https://yorisoi-chat.jp/>
- ・あなたのいばしょ（SNS 相談）<https://talkme.jp/>
- ・こころのほっとチャット（SNS 相談）<https://www.npo-tms.or.jp/service/sns.html>
- ・10代20代女性のLINE相談（SNS 相談）<https://page.line.me/ahl0608p?openQrModal=true>

相談窓口の一覧ページ

- ・厚生労働省 まもろうよこころ <https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>
- ・いのち支える相談窓口一覧（都道府県・政令指定都市別の相談窓口一覧）<https://jscp.or.jp/soudan/>

孤独・孤立対策の支援制度や相談窓口の検索サイト

- ・あなたはひとりじゃない 内閣官房 相談窓口等の案内 <https://notalone-cas.go.jp/>
- ✓ [支援制度・相談窓口の検索](https://notalone-cas.go.jp/search/) <https://notalone-cas.go.jp/search/>
- ✓ [18歳以下の方向けの検索ページ](https://notalone-cas.go.jp/under18_chatbot/) https://notalone-cas.go.jp/under18_chatbot/